新商品

Tsuruya

被災屋根専用養生シート

らく棟®シート

- 「早く」「確実に」「安定して」屋根を養生・住まいを守る
- 復旧スピードアップで被災者に安心を提供

らく棟シート（水袋）使用例

らく棟シート（土袋）使用例

屋根材を選ばず使用可能

化粧スレートでの使用例

専用シートの登場で屋根の養生が変わります

簡単施工

- 設置作業に時間がかかる（5mで60分程度）
- 養生の専門知識が必要

→

- 設置作業の時間削減（水袋40%、土袋25%を削減）
- 屋根専門職ではない一般職方でも設置可能

高耐久

- 劣化しやすく、2～3か月で再養生が必要
- 強風でシートがバタつく

→

- 二重構造で高耐久、再養生不要（6～12か月耐久）
- 専用シートでバタつきを軽減

美観

- ブルーシートと土袋が目立つ

→

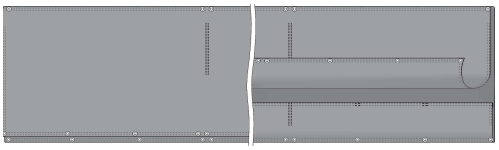
- ブラックで養生箇所が目立たずスッキリ

✦ 製品仕様

セット内容　　価格：6,500 円（税抜）

内容物	本体シート	水袋用ビニール袋	インシュロック
寸法	幅　1.2m × 長さ　5.4m ※1.8mごとに切断可能	幅　0.2m × 長さ　2.5m	長さ　300ミリ
枚数	1枚	6枚	15本
材質	＃3000　ブラックシート	ポリエチレン	ナイロン

本体シート



水袋用ビニール袋

インシュロック

✦ 施工方法

土袋　※ 別途土袋 18 枚が必要（5.4m、600 ミリピッチ）

① 地上で本体シートを
必要長さに応じ切断する。
（1,800 ㍉ピッチで
２重縫製部分あり、
縫製の間で切断）

② 土袋にガラ等を入れ、
重しを準備する。
（両サイド 600 ㍉ピッチ分・
6 ～ 8 kg / 袋が目安）

③ 本体シートを
養生する場所に被せる。

④ シートの両サイドの
重しポケットに土袋を
入れる。

⑤ 蓋部分をかぶせ、
蓋部分と端部のハトメを
インシュロックで固定する。

インシュロック

水袋

① 地上で本体シートを必要長さに応じ切断する。
（1,800 ㍉ピッチで２重縫製部分あり、縫製の間で切断）
本体シートの両サイドの重しポケットに水袋用ビニール袋を
入れる。この時、ビニール袋の注水口端を出しておく。

② 本体シートを養生する場所に被せる。
（隅棟の場合はビニール袋の注水口端が
水上側になるように被せる。）
屋根上にホースを伸ばし、
ビニール袋の中に水を入れる。
片荷重部にならないように交互に入れ、
本体シートのポケット内のみ注水（約 10 ㍑/m）する。
（縛る部分を残す）

③ 両サイドのビニール袋の注水
口端をシート中央部（水の入って
いるところより高い位置）で縛る。
このとき、低いところで縛ると
水漏れする恐れがある。

④ 蓋部分をかぶせ、
蓋部分と端部のハトメを
インシュロックで固定する。

インシュロック

✦ 製造・販売

Tsuruya　株式会社 鶴弥

本社　〒475-8528　愛知県半田市州の崎町 2-12
営業部　0569-29-4999　0569-28-5566

ホームページ

✦ 特約店

2021 年 6 月現在